

『地域福祉研究』主な特集テーマなど(創刊号～公No.12(通算No.52))

これまでの「特集テーマ」・「座談会」・「この人に聞く」・「地域福祉の思想シリーズ」・「現場を訪ねる」(1973～2024)

号	特集テーマ	座談会	この人に聞く	地域福祉の思想シリーズ	現場を訪ねる
1	地域福祉の諸問題 S48				
2	現代福祉教育への提言 S49				
3	福祉と宗教 S50	社会福祉事業と宗教の関連について			
4	住民福祉と行政 S51				
5	地域経済と社会福祉 S52				
6	地域福祉の現状と今後の課題 S53	地域福祉の現状と方向性を探ぐる			
7	地域福祉研究の課題 S54				
8	80年代の地域福祉の展望 S55				
9	社会福祉の実践的課題と再編 S56				
10	在宅福祉サービスの分析研究 S57				
11	地域福祉システム化への問題点と提言 S58				
12	地域福祉活動と主体をめぐる諸問題 S59				
13	地域福祉計画の課題と展開 S60	実践家による座談会・有償ホームヘルプ制度の行く方	先進福祉国家の陥穽－その轍をふまないために－ 銭本 三千年		
14	地域福祉と地方分権化の課題 S61	在宅福祉サービスの供給システムのあり方	女性から見た福祉への提言 富士谷 あつ子		
15	地域福祉の思想と再構 S62	福祉のこころ	グローバルな視点をローカルで活動する 長尾 憲彰		
16	在宅福祉と家族問題 S63	在宅福祉のネットワーク	“もったい”は福祉の原点 松平 実胤		
17	在宅福祉サービスの実践モデル H1	ライフスタイルに合った住民参加を	多く行なう者は少なく語る 賀集 一		
18	地域福祉と福祉改革 H2	“地域福祉”の時代と自治体の役割	正義は愛に先行し、愛は正義を全うする 嶋田 啓一郎	①トーマス・チャーマズ	

号	特集テーマ	座談会	この人に聞く	地域福祉の思想シリーズ	現場を訪ねる	
19	地方の時代と福祉マンパワー	H 3	これからの福祉を支えるマンパワー	住民の意志を尊重する社協に 重田 信一		
20	①もう一つの地域福祉 ②“わがまち”の地域福祉の展望	H 4	“わがまち”の地域福祉を語る	見る、見られる関係から科学する 岡村 重夫	②エド・ロバーツ	
21	地域住民が期待する在宅福祉－ユーザーからの提言－	H 5	地域住民が期待する在宅福祉	体験的医療福祉論 江草 安彦	③賀川 豊彦	
22	住民参加の新しい方向を問う	H 6	住民参加の新しい方向を問う	私と戦後福祉行政 仲村 優一	④渡辺 海旭	
23	女性と地域福祉	H 7	女性が拓く地域福祉	明日をみつめて 隅谷 三喜男	⑤ヴォルフェンスベルガー	
24	地域福祉と非営利組織（NPO）	H 8	震災が問う地域福祉	地域福祉への途一筋に 永田 幹夫	⑥留岡 幸助	
25	介護保険導入と地域福祉	H 9		たどり行く道 早川 一光		
26	人間関係の再生と地域福祉	H10	人間関係の再生を求めて	地域福祉を築く 阿部 志郎	⑦石井 十次	
27	地域ケアにおける権利擁護システム	H11	地域福祉と権利擁護	これからの地域福祉 三浦 文夫	⑧小河 滋次郎	
28	地域福祉の新時代と社会福祉協議会	H12	地域福祉の新時代と社会福祉協議会	私と社会福祉学研究 岡田 藤太郎	⑨ジェーン・アダムス	
29	21世紀 地域福祉の課題と展望	H13	21世紀地域福祉の課題と展望	元社協マンの愛と情熱 渡部 剛士	⑩関 一	
30	進化するボランティア－地域福祉における新しい位置－	H14	明日へつなぐ地域福祉研究30年の軌跡	岡村先生を偲ぶ会 上野谷加代子、大橋謙策、白澤政和、高田真治、牧里毎治		
31	新しい時代の地域福祉計画	H15	新しい時代の地域福祉計画	自治型地域福祉への途と展望 右田 紀久恵	⑪糸賀 一雄	
32	地域福祉型居住施設の方向と課題	H16	地域福祉型居住施設の方向と課題	ボランティアは休みなき人間尊重の運動 岡本 栄一	⑫バンクーメケルセン	
33	コミュニティワーカーの可能性	H17	地域福祉は分権型社会の創造に貢献できるのか	地域福祉の実践的研究を貫く 高森 敬久	⑬オクタヴィア・ヒル	
34	地域福祉への学際的アプローチ	H18	地域福祉への学際的アプローチ	保健医療福祉統合化への実証的研究 大國 美智子	⑭ウィリアム・ベヴァリッジ	
35	これからの自治体経営と地域福祉	H19	これからの自治体経営と地域福祉	底辺に向かう志－今、社会福祉研究者に必要なもの 小倉 襄二	⑮バーネット夫妻	
36	地域福祉の視点から見るローカル・ガバナンス	H20	地域包括ケアの現状と課題	ヒューマンな研究者・教育者であり続けること 井岡 勉	⑯M. G. ロス	
37	コミュニティ福祉の創造と地域自治	H21	市民主体の地域福祉政策	地域福祉における実践的研究力を研ぎ続けて－日英の実践研究を通じて－ 田端 光美	⑰パウロ・フレイレ	
38	地産地消の地域福祉 様々な課題を克服する「ローカルな知」	H22	地域福祉を開花させる実践－都市というローカルから－	地域福祉実践と開拓・創造し続けて60年 今井 鎮雄	⑱林 市藏	
39	生活圏域における地域福祉の再構築～自治とケアをつなぐ～	H23	自治とケア 社協は自治を担えるか	地域社会の底にひそむ偏見・差別と戦う福祉実践の科学化 忍 博次	⑲ジャック・ロスマン	

号	特集テーマ	座談会	この人に聞く	地域福祉の思想シリーズ	現場を訪ねる	
40	もうひとつの「開発」と地域福祉 ～東日本大震災が問うもの～	H24	○東日本大震災-現場からの報告- ○ [記念座談会] 地域福祉研究 過去・現在・未来	水俣病問題と向き合いつづけて 原田 正純	㉔ ウェップ夫妻	
公1 (41)	生きる「場」と関係の創出 ～社会的包摂を可能とする 地域福祉～	H25	生きる「場」と関係の創出 ～保健医療からのアプローチ～	福祉と環境をクロスオーバーさせて 炭谷 茂		出雲市
公2 (42)	エンパワメントアプローチ としての地域包括ケア ～主体形成と協働の視点から～	H26	「主体形成と協働」の地域 実践から学ぶ	「コミュニティソーシャルワークと地域福祉の主体形 成」実現に賭けた40年間～これからも現場をかける～ 大橋 謙策		東近江市
公3 (43)	家族の変化と地域福祉 ～『互助』は単身化に対応 できるのか～	H27	生活困窮者自立支援の地域 福祉をめぐる	住民参加・住民主体を実現する組織としての社会福祉 協議会-兵庫県協ととも全国へ発信してきたこと 野上 文夫		尾道市
公4 (44)	医療と福祉が進める地域 づくり	H28	総合事業と生活支援サービス	住民参加の「地域福祉」への道～ 社会福祉協議会の沿革とともに～ 和田 敏明		名張市
公5 (45)	地域福祉・地域医療は子 どもに何ができるか	H29	地域に根ざした子育て・子 育ちを展望する	命に頭をたれる 潮谷 義子		宝塚市
公6 (46)	地域共生社会の実現に向け ての医療の可能性を探る	H30	『我が事・丸ごと』の可能 性を探る	共生型は面白い 惣万 佳代子	㉕ 上田 官治	茨木市
公7 (47)	「孤立と排除」に立ち向かう 社会貢献活動	H31	民生委員・児童委員を考える ～方面委員制度100周年～	足元を掘れば大海に至る 播磨 靖夫		明石市
公8 (48)	多文化共生時代の地域福 祉	R 2	多文化共生時代の地域福祉	山崎美貴子の魂(こころ)～ソーシャルワーク 専門職として、教育者、研究者、政策の創り手、 そして共感と憐みあふれる市民として～ 山崎 美貴子		熊本市
公9 (49)	地域共生社会における参 加支援の可能性を探る	R 3	新型コロナウイルス感染症に保健・ 福祉・医療はどう対応したか -大阪での事例-	雇用と社会保障からみた女性の就労と家族 の姿容-介護保険制度20年が意味するもの 樋口 恵子		佐賀市
公10 (50)	コロナ禍における地域福祉 -地域共生社会を問う	R 4	【誌上シンポジウム】 パンデミック下の地域福祉実践の姿 ～つながりを求めて、工夫を形に			
公11 (51)	地域福祉におけるサード セクターの役割と可能性	R 5	希望を重ねる -重層的支援体制整備事業 と多様な主体との協働	セーフティネットを編みなおす -『生活保護解体論』が意味するもの 岩田 正美		久留米市
公12 (52)	地域福祉における意思決 定支援	R 6	ポストコロナのソーシャル ワーカー -「これからの」ソーシャル ワークとは	里親・養子縁組による養育支援を 求めて 岩崎 美枝子		豊田市

『地域福祉研究』主な目次（創刊号～公 No.12（通算No.52））

○創刊号……………（第1集／昭和48年3月発行）

特集——地域福祉の諸問題＜特別論文＞地域福祉の概念／岡村重夫，地域福祉の当面の課題／真田是，地域福祉をどう進めるか——福祉計画を中心として／嶋田啓一郎，地域環境と住民福祉—生態学的関心の必要性／上田官治。＜研究論文＞コミュニティ・オーガニゼーションにおける Conflict theory の問題／小田兼三，医療費問題と国民の立場—医療福祉への一つの課題として—／沖津邦弘，地域福祉における身体障害（児）者問題／小林又志，在日朝鮮少年非行の処遇に関する一考察／松本真一，大阪社会事業の流域／地域福祉編集部。＜実践報告＞手づくりのコミュニティを求めて／野上文夫，住みよい町づくりをめざして／篠原笑子，住民福祉運動の実践報告／渡辺作次，地域福祉と少年非行／佐藤達男。

○第2集……………（昭和49年3月発行）

＜特別論文＞社会福祉教育のあり方について／柴田善守，学校教育と児童福祉／田中勝文，地域共同社会における福祉教育／上田官治。＜研究論文＞アノミック・ソーシャルワーク試論／小田兼三，地域福祉における身体障害（児）者研究／小林又志，福祉指導養成所構想／佐藤賢司，伝統的コミュニティ・オーガニゼーション理論の検討／定藤丈弘，コロニーの療育的意義について／冨永雅和。＜実践報告＞看護ボランティアの活動報告／高林澄子。

○第3集……………（昭和50年4月発行）

特集——福祉と宗教＜鼎談＞社会福祉事業と宗教の関連について／孝橋正一，嶋田啓一郎，吉田久一（司会）上田官治。＜寄稿論文＞社会事業と宗教／中村 遙。＜研究論文＞コミュニティ・ケア接近法としてのコンサルテーション／牧里毎治，フィリピンにおけるC・C・F活動を通してのキリスト教社会事業／飯田 進，老人福祉の心理的研究／内山三郎・野上文夫，住民意識にみられる医療問題／沖津邦弘，社会福祉の概念的枠組についての一試論／白沢政和，福祉ニーズの属性の計量的把握／小田兼三，学校教育における社会福祉／小林又志。

○第4集……………（昭和51年7月発行）

特集——住民福祉と行政＜特別論文＞住民福祉と行政／佐藤 進，住民福祉と自治体行政／右田紀久恵，市民福祉と市民自治—思想と方法／小倉襄二。＜共同研究論文＞福祉における地域活動と行政の役割—ひとり暮らし老人の実態から／秋場正・阿部志郎，住民福祉と行政の接点—住民主体の原則からみた三木市社協の活動分析／野上文夫・小田兼三，愛知県下における老人の自殺の実態をめぐって— 1. 家族構造と老人の自殺傾向について／高津 等，2. コミュニティ・ケアの視点からみた老人の自殺の実態／高森敬久。＜研究論文＞住民参加とコミュニティ・ケア—コミュニティ・センターに関連して／牧里毎治，思春期スクール・フォビアの治療経過について／今井皖式。

○第5集……………（昭和52年6月発行）

＜I部＞地域経済と住民福祉／住谷 馨，日本の風土と福祉／上田官治。＜II部＞社会福祉ニーズの概念の再検討／冷水 豊，社会福祉研究における判別分析の活用—幼保偏在の地域特性をめぐって—／小田兼三，農山村における共同体意識の変容と地域連帯性—鳥根県頓原町の調査を例として—／植村勝彦，肢体不自由児通園施設にみられる医療と経済の問題／沖津邦弘，「精神障害者福祉法」制定のための試論／加藤博史，戦前的大阪における社会事業批判—川上貫一，岩崎盈子をめぐって—／永岡正己。＜III部＞社会福祉資料の集積と情報サービス—兵庫県社会福祉協議会資料室の現状と今後の方向／明路咲子。

○第6集……………（昭和53年10月発行）

特別企画—地域福祉の現状と今後の課題1. 実践事例：苅藻地区の住民運動／毛利芳蔵，2. フォーラム：地域福祉の現状と方向性を探る／岡本栄一，菅 良介，野上文夫，渡辺武男，高森敬久，3. 総括・地域福祉の現状分析と今後の研究課題／高森敬久，地方改良運動の諸相—井上友一と留岡幸助を中心に—／田中和男・室田保夫，コミュニティ・オーガニゼーションの方法視角—概念枠とインターヴェンション指針を求めて—／小尾義則。＜実践報告＞家族ケースワーク研究—分裂病家族の布置とその変化について—／今井皖式・今井章子，心身障害児の治療教育と児童福祉—自閉傾向児の実践記録を通して／井上和子。

○No. 7……………（昭和54年9月発行）

B5判・横組み段に改訂

巻頭言：地域福祉研究の課題／岡村重夫。＜I＞社会福祉実践における「目標」志向／白沢政和，地域生活における社会的ストレスの構造／植村勝彦，鈴木真雄，永田忠夫，松田 惺。＜II＞中央慈善協会と「慈善」について／室田保夫，田中和男，植民地期朝鮮の社会事業史序説／懐英弘。＜III＞精神発達遅滞児のための「障害児母子教室」にみられるサービスの内容と機能—京都市児童相談所における事例を中心に—／宮本義信，在宅ねたきり老人に対する訪問ケアの考察—看護サービスとソーシャル・ワーク・サービスの統合を求めて—／上野谷加代子，水谷信子，沢井一枝。＜IV＞保育料研究の到達点と今後の課題／清原 浩・竹原健二，障害福祉と労働の課題—雇用の実態からの一考察—／沖津邦弘。

○No. 8……………（昭和55年3月発行）

特集—80年代の地域福祉の展望

○80年代の地域福祉の展望—社会福祉の停滞を破るもの／嶋田啓一郎。1. 福祉課題としての市民参加と福祉教育／福田垂穂，2. 老後の経済保障—国民年金のゆくえ／山崎泰彦，3. 地域医療の再編／真野元四郎，4. 在宅福祉の構築／沢田清方。＜研究論文＞濟世顧問制度と方面委員制度の選考基準について—小河滋次郎の論考を中心に—／山本啓太郎。＜研究ノート＞経済政策と社会福祉政策について

ての一考察—大河内・孝橋両理論再評価の試み／東方淑雄。〈実践報告〉精神薄弱児をもつ母親のグループ・ワーク／服部範子。(コメント) 大川一雄。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／明路咲子。

○No. 9……………(昭和 56 年 3 月発行)

特集—社会福祉の実践的課題と再編

巻頭言：社会福祉実践課題と再編—職員問題について／三浦文夫。1. 現行社会福祉諸法制的諸問題と再検討／佐藤 進。2. 社会福祉実践からみたソーシャル・ワーク統合化の諸問題／黒川昭登。3. 社会福祉専門職養成の諸問題／岡本民夫。4. 福祉行政の課題と再編／星野信也。5. 在宅福祉サービスの成立要件／高橋紘士。〈特別寄稿〉社協活動の回顧と展望／山本徳治。〈書評〉井岡勉、牧里毎治。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.10……………(昭和 57 年 3 月発行)

刊行 10 周年記念号

特集—在宅福祉サービスの分析研究

巻頭言・地域福祉の現状と課題／前田大作。1. 在宅福祉サービスと行財政—英国の在宅福祉を素材として／右田紀久恵。2. 在宅福祉サービスを支える施設の機能と体系上の問題点／小笠原祐次。3. 在宅福祉サービスにおける家族と福祉—社会的援助と自立のあいだ／本村 汎。4. 在宅福祉サービスにおけるホームヘルプサービスの課題／石黒チ子。5. 在宅福祉サービスにおける民生委員の役割と機能／渡辺武男。6. 在宅福祉サービスとボランティア活動—その限界と有効性について／岡本千秋。7. 在宅福祉サービス推進の阻害要因／牧里毎治。8. 福祉産業はなりたつか—ベビーホテルと有料老人ホームの場合／京極高宣。9. 地域福祉サービスの運営における分権化と総合調整—アメリカの老人福祉分野の動向を素材として／冷水豊。〈研究論文〉福祉事務所におけるソーシャル・ワーク—業務の福祉社会学的考察—／明石隆行・松原一郎。感化救済事業行財政とその特質—内務官僚の課題認識に注目して—／細井 勇。〈事例研究〉「現実志向的なアプローチ」による青年期危機状況の克服／宮本義信。(コメント) 本出祐之。〈書評〉井岡 勉、野々山久也。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.11……………(昭和 58 年 3 月発行)

特集—地域福祉システム化への問題点と提言

巻頭言：地域福祉システム構築の前提条件とターゲット／岡本重夫。1. 地域福祉システム化のための思想—ノーマライゼーションの視点をふまえて／松井二郎。2. 地域福祉システムと現行法制の問題点—社会福祉事業法改正の視点／星野信也。3. 地域福祉システムとコミュニティ・ケア論—システム分析枠組の—モデル／岡田藤太郎。4. 地域福祉システムと地域組織論／鈴木五郎。5. 地域福祉システムと福祉計画／高田真治。6. 〈実践報告〉ケアつき自立生活を求めて—札幌いちご会の歩み／小山内美智子・西村秀夫。〈特別論文〉北市民館の歴史とその意義—閉館によせて／永岡正己・井上和子。〈寄稿〉自閉的な行動と社会学／倉橋重史。〈研究ノート〉

全国養老事業協会設立前史—近代日本に於ける養老事業の形成過程—／山本啓太郎。〈海外文献紹介〉松原一郎、加納恵子。〈書評〉若見恭子、西尾祐吾、定藤文弘。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.12……………(昭和 59 年 3 月発行)

特集—地域福祉活動と主体をめぐる諸問題巻頭言・地域福祉活動と主体をめぐる諸問題／北川隆吉。1. 地方自治と地域福祉—行政主導型「地域福祉」をめぐる—／遠藤 晃。2. 社協活動の現状分析と変革への提言／浜野一郎。3. 地域福祉施設再編への提言—住民生活の変貌と民間社会事業の展望—／小国英夫。4. 今日の社会福祉状況とマンパワーとしてのボランティア問題—その組織化をめぐる—／岡本栄一。5. 〈実践報告〉住民立「北病院と医療の周辺活動」—医療社会事業部の開拓の事業—／姥山寛代。〈研究論文〉心身障害児をもつ家族の近隣・地域社会に対するストレス—地域社会に対する態度類型による比較—／植村勝彦・新美明夫。在宅老人施策における費用負担問題／山本 隆。在宅重度障害児・者家庭訪問指導事業の検討／滝村雅人。英国のコミュニティ・ワーク序説(II)—コミュニティ・ワーカー達の苦悩—／加納恵子。戦前の「母性保護事業」に関する一考察／服部範子。〈書評〉星野信也、渡辺武男。〈海外文献紹介〉高田真治、二文字理明。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.13……………(昭和 60 年 3 月発行)

特集—地域福祉計画の課題と展開 1. 地域福祉計画のパラダイム／大橋謙策。2. 地域福祉計画から学ぶ—i 相模原市社協の場合／藤村 哲 ii 自治体地域福祉計画の課題神戸市「市民福祉計画」に学ぶ／高田真治。〈この人に聞く〉—先進福祉国家の陥穽その轍をふまないために—／銭本三千年、岡本栄一。研究論文—ほけ老人をかかえる家族の会とコミュニティ・ケア／沖津邦弘。研究ノート—児童福祉研究の一考察／宮本義信。実践家による座談会。有償ホームヘルプ制度の行く方／井上千津子、成田直志、土肥隆一、坂部由美子。(司会) 黒田輝政。〈海外文献紹介〉岡 知史、山口 稔。〈書評〉坂田周一、木下茂徳。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。〈読者のこえ〉桂 良太郎・釋 智徳。

○No.14……………(昭和 61 年 3 月発行)

特集—地域福祉と地方分権化の課題 1. 家族、地域生活の変貌と福祉的課題／園田恭一。2. 対人福祉サービスにおける地方分権化の必然性／佐藤 進。3. 地域福祉における公私論／小室豊允。4. 社協と在宅福祉その到着点と現状分析を中心に／沢田清方。〈研究論文〉協同組合と新しいタイプの在宅福祉—生協と農協の理念との関係から—／三浦 寛。セルフ・ヘルプ・グループへの専門的援助について／岡 知史。〈座談会〉在宅福祉サービスの供給システムのあり方／小国英夫、白川すみ子、西尾祐吾、高森敬久。〈この人に聞く〉女性から見た福祉への提言／富士谷あつ子、渡辺武男。〈海外文献紹介〉白澤政和。〈書評〉原田正二、河合克義。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.15……………（昭和62年3月発行）

特集—地域福祉の思想と再構 1. 地域福祉の系譜と思想／永岡正己, 2. 戦後施設体系の転換と創造／大沢 隆, 3. 在宅福祉の可能性を問う—受益者意識とスティグマ／岩見恭子, 4. 地域福祉推進ソーシャル・ワーカー養成のあり方—ケース・マネジメントの視点から—／白澤政和。〈この人に聞く〉グローバルな視点をローカルで活動する／長尾憲彰, 牧里每治。〈研究論文〉都市の要援護老人と住宅ケア「把握」と「参加」による接近—／平野隆之。〈研究ノート〉韓国の社協と社会福祉館の現状と課題／金 範洙。〈座談会〉福祉のこころ／倉田和四生, 牧口一, 吉田あこ, 岡本栄一。〈海外文献紹介〉1. 橋本義郎, 2. 横山 稔。〈書評〉1. 鬼崎信好, 2. 野口定久。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.16……………（昭和63年3月発行）

特集—在宅福祉と家族問題 1. 家意識と在宅福祉の接点—嫁姑関係と高齢者問題をめぐって—／田村喜代, 2. 住宅の福祉化への視点—高齢化社会におけるケア付き住宅—／木下茂徳, 3. 家族形態の多様化と在宅ケア／野々山久也。〈この人に聞く〉“もったい”は福祉の原点／松平実胤, 高森敬久。〈研究ノート〉1. 「精神障害者福祉」理念についての一考察／山辺朗子, 2. 老人介護におけるソーシャルワーク実践の課題—在宅要介護老人の生活援助方法の確立にむけて—／野口典子。〈実践報告〉ホームヘルプ制度の有料化をめぐって—倉敷市の現状と課題—／河田千春。〈特別寄稿〉グループワークとコミュニティワークの基本的関係／野上文夫。〈海外文献紹介〉1. 柴田謙治, 2. 田辺泰美, 3. 豊田裕子。〈書評〉山口 稔。〈座談会〉「在宅福祉のネットワーク」／石神文子, 町野 宏, 松原一郎, (司会)野上文夫。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.17……………（平成1年3月発行）

特集—在宅福祉サービスの実践モデル 1. 在宅福祉サービスの現在／鈴木五郎, 2. コミュニティ・オーガニゼーションの実践モデルの検討／定藤丈弘, 3. 在宅福祉サービス実践モデルの評価と分析／牧里每治, 小倉一幸, 野上文夫, 渡辺武男, 高森敬久, 谷川敏一, 岡本栄一。〈座談会〉ライフスタイルに合った住民参加を／牧里每治・大国美智子・野上文夫・渡辺武男・高森敬久・岡本栄一。4. 在宅福祉サービス供給の課題—5市「実践モデル」に学ぶ／高田真治〈この人に聞く〉多く行なう者は少なく語る／賀集 一, 高森敬久。〈研究論文〉米国におけるグループワーク研究の動向／小山 隆。〈研究ノート〉フランスの地域福祉—新たな児童福祉活動をめぐって—／都留民子。〈事例研究〉単独生活をしている精神障害者の地域における処遇についての一考察／加納光子。〈実践報告〉地域で福祉活動を担う市民グループによる公開学習会—その企画・運営過程と機能の検討—／橋本義郎。〈書評〉1. 大島 巖, 2. 渡部剛士。〈海外文献紹介〉1. 吉原雅昭, 2. 松原康雄。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト。

○No.18……………（平成2年3月発行）

特集—地域福祉と福祉改革
1. 地域福祉推進の必要条件：自主性と多元性／星野信也, 2. 日本と外国の保健医療福祉の調整と連携—サービスマネジメント—／前田信雄, 湯浅資之, 大内高雄, 3. 福祉産業と行政のあり方／星野 順, 4. 地域福祉における民間団体の位置と役割—研究の序論—／渡部剛士〈地域福祉の思想シリーズ①〉トーマス・チャーマズの「教区共同体福祉実験」—教会救貧制度の終焉—／津崎哲雄。〈座談会〉“地域福祉”の時代と自治体の役割／鳴澤成泰, 松谷茂昌, 角田正雄, 安川裕司, 渡辺武男。〈研究論文〉地域福祉実践の枠組み検討—民営化との関連で—／岡崎仁史。〈研究ノート〉戦前における地域組織の形成過程—米騒動後の山口県宇部市をめぐって—／杉山博昭。〈特別寄稿〉大東市における地域リハビリテーション—システムの現状と課題—／山縣文治, 山本和儀, 小田兼三。〈この人に聞く〉正義は愛に先行し, 愛は正義を全うする／嶋田啓一郎, 岡本栄一。〈海外文献紹介〉1. 橋本義郎, 2. 右田紀久恵。〈書評〉井岡 勉。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／明路咲子。

○No.19……………（平成3年6月発行）

特集—地方の時代と福祉マンパワー 1. 地方の時代と福祉マンパワー／前田大作, 2. 介護の社会化と女性／大熊由紀子, 3. 福祉マンパワー確保の七重構造—人材養成・確保の視点より—／秋山智久, 4. 農村における地域福祉マンパワーについて／高木和美, 5. マンパワーの多国籍化／竹崎 孜, 6. イギリスにおける福祉マンパワー—日英国際比較にむけて—／杉野昭博〈研究論文〉障害をもつ市民の権利に焦点をおく専門的弁護活動—米国のある民間公益機関の活動紹介を軸にしての小論—／橋本義郎, 北海道におけるボランティア活動の現状と課題／大嶋謙一。〈座談会〉これからの福祉を支えるマンパワー—その問題点と今後の対策をめぐって—／稲垣裕子, 兼間道子, 黒田研二, 岡本千秋, 高森敬久。〈研究ノート〉ソーシャルワークの社会的意味についての試論／山辺朗子, 福祉機器の類型化による政策課題の整理／橋本美紀。〈実践報告〉デイサービスセンターにおけるケースマネジメント的アプローチ／奥西栄介。〈この人に聞く〉住民の意志を尊重する社協に／重田信一, 野上文夫。〈書評〉上野谷加代子, 高森敬久, 高野和良, 佐藤林正。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／明路咲子。

○No.20……………（平成4年5月発行）

特集Ⅰ—もう一つの地域福祉—児童福祉の再検討—
1. 子どもの人権と福祉—一番ヶ瀬康子, 2. 育児の家族支援システム—その機能と性格—／野沢正子, 3. 子どもの日常生活と遊ぶ権利／藤本浩之輔, 4. 学校教育と地域福祉—福祉の視点から学校を問う—／大橋謙策〈地域福祉の思想シリーズ②〉エド・ロバーツの思想と生涯—自立生活運動における地域福祉思想—／谷口明広
特集Ⅱ—“わがまち”の地域福祉の展望—福祉関係8法の改正を受けて—〈実践報告〉高砂市における地域福祉／網嶋秀樹, 池田市における地域福祉／井上 剛, 城

陽市における地域福祉／山下浩二。〈座談会〉“わがまち”の地域福祉を語る—サービス体系づくりと公私の役割—／網嶋秀樹, 井上 剛, 山下浩二, 右田紀久恵, 岡本栄一。〈研究論文〉近年の英国における入所施設のケアの動向と課題—コミュニティ・ケア体制推進のなかで—／小田兼三, 生活保護法における精神障害者への処遇について—ソーシャル・サポートシステムについて—／白田 清。〈この人に聞く〉見る, 見られる関係から科学する／岡村重夫, 大橋謙策・牧里毎治〈地域福祉研究20号発行記念によせて〉〈書評〉大国美智子, 岡崎仁史, 倉石哲也。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／松沢良子。

○No.21……………(平成5年5月発行)

〈特集〉地域住民が期待する在宅福祉—ユーザーからの提言— 1. 地域福祉計画と在宅福祉推進のための政策課題／正村公宏, 2. 福祉は誰のもの／伊藤たてお, 3. 電話相談「子どもの虐待ホットライン」から家庭支援, 育児支援を考える／平田佳子, 4. 家族からの提言／坂部由美子。〈地域福祉の思想シリーズ③〉回想の賀川豊彦—時危くして人物を想う—／嶋田啓一郎。〈座談会〉地域住民が期待する在宅福祉—ユーザーからの提言—／高橋 徹, 高林澄子, 寺崎和子, 定藤文弘。〈研究論文〉心身障害児を持つ母親の心的ストレスについて—加西市療育事業における事例検討を中心に—／松橋明子, 障害者とセルフヘルプグループ／中田智恵海, 地域ケアシステムの形成と小地域福祉活動—明石市要援護老人保険医療福祉システムの展開—／三木文代, 藤井博志, 野上丈夫。〈研究ノート〉民間社会福祉施設における寄付金の実態／金崎津穂子。〈この人に聞く〉体験的医療福祉論／江草安彦, 高森敬久。〈書評〉高田真治, 高森敬久, 渡辺武男, 岡本栄一。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／松沢良子。

○No.22……………(平成6年5月発行)

〈特集〉住民参加の新しい方向を問う 1. 住民の主体的参加とは／小林良二, 2. 住民生活と新しい公私協働／松村直道, 3. 在宅ケアシステムと住民参加—小地域ネットワーク活動への期待—／野上丈夫, 4. 福祉のまちづくり条例—その視点と方向—／井上 繁。〈座談会〉住民参加の新しい方向を問う／早瀬 昇, 松井淳太郎, 松沢賢治, 松原一郎, 野上丈夫。〈研究ノート〉[投稿]社会福祉調査の個人的意味の検討—される側の視点—／久保美紀。コミュニティ・ソーシャルワーカーの役割と問題点—新しいソーシャルワーカー像—／清水隆則。〈この人に聞く〉私と戦後福祉行政／仲村優一, 渡辺武男。〈地域福祉の思想シリーズ④〉渡辺海旭における仏教と社会福祉／池田敬正。〈書評〉岡本民夫, 高森敬久。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／安積盛夫。

○No.23……………(平成7年5月発行)

〈特集〉女性と地域福祉 1. 地域福祉とフェミニズム／杉本貴代栄, 2. 女性の社会進出と福祉サービス／古橋エツ子, 3. 介護の社会化と男女シェアリング—インフォーマルなサポートを中心に—／天木志保美, 4. 女性とヒューマンサービス／中田照子, 5. 女縁と

ネットワーク—地域活動に参加する女性たち—／川畑恵子。〈座談会〉女性が拓く地域福祉／音田昌子, 市川禮子, 矢形律子, 大田リツコ, 牧里毎治。〈研究論文〉過疎町の高齢者保健福祉構成体の実態と課題／竹原健二。〈研究ノート〉子育ての現状とその支援施策の動向／林 浩康。地域におけるセルフヘルプ・グループへの支援をめぐる—考察—クリアリングハウス・アプローチの展開にむけて—／松田博幸。〈調査・実践報告〉高齢者の福祉学習と保健福祉サービスの認識—老人大学での教育実践と調査の報告—／大塩まゆみ。〈海外資料研究〉Complying with the Americans with Disabilities Act A Guidebook for Management and People with the Disabilities／武田祐子。〈特別論文〉介護保険のゆくえ—ドイツの介護保険の事情と日本における課題について—／本沢巳代子。〈この人に聞く〉明日をみつめて／隅谷三喜男, 高森敬久。〈地域福祉の思想シリーズ⑤〉ノーマリゼーション原理と「SRV」／中園康夫。〈書評〉高野和良, 森本佳樹, 野口定久, 岩間伸之, 阪口春彦。

○No.24……………(平成8年5月発行)

〈特集〉地域福祉と非営利組織(NPO) 1. 地域福祉と非営利組織(NPO)／田代正美, 2. 非営利革命とNPOの制度改革／山内直人, 3. 草の根NPOとボランティア／加藤哲夫。〈座談会〉震災が問う地域福祉／高田真治, 筒井のり子, 小林良守, 浜上 章, 野上丈夫。〈研究論文〉中山間地域における住民の私的扶養意識と福祉力の形成／石田一紀。韓国における老人福祉と地域社会に関する研究／曹 秋龍。〈研究ノート〉ハンディキャップを持つ人の住宅改善と住民の支援活動／中西勝彦。〈実践報告〉「ハートほぐし隊」からの—考察—震災ボランティアが残したもの—／川本俊永。地域生活に根ざした支援体制をめざして—大野城すばる園での8年目の挑戦—／野口幸弘。最重度障害者の地域医療コーディネート—青葉園の健康・医療に対する実践から—／岩宮冬樹。〈調査報告〉デンマーク・オーフス市の高齢者・障害者福祉／服部範子。〈特別論文〉公的介護保険の幻想と現実—真の普遍的介護保障システムを求めて—／里見賢治。〈この人に聞く〉地域福祉への途一筋に／永田幹夫, 渡辺武男。〈地域福祉の思想シリーズ⑥〉留岡幸助追慕／谷 昌恒。〈書評〉三浦文夫, 定藤文弘, 谷口明弘。

○No.25……………(平成9年5月発行)

〈特集〉介護保険導入と地域福祉 1. 介護保険制度の創設とこれからの課題／栃本一三郎, 2. 施設サービスの課題／小國英夫。〈研究論文〉在宅保健福祉サービスの分権化に関する研究／渡辺洋一。〈研究論文〉福祉活動における主体形成過程—住民参加をめぐる—／佐瀬美恵子。〈実践報告〉ボランティア活動による地域福祉への貢献—「シルバーライフ情報友の会」の活動—／今井章子。〈この人に聞く〉たどり行く道／早川一光, 渡辺武男。〈論文邦訳〉イギリスにおけるコミュニティケアの最近の動向／ロバート・ピンカー, 小田兼三 訳。〈書評〉津崎哲雄, 太田貞司, 筒井のり子, 野口定久。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／明路咲子。

○No.26……………（平成10年5月発行）

＜特集＞人間関係の再生と地域福祉 1. 現代都市の動態と危機／**鯉坂 学**, 2. 特別養護老人ホームにおける人権擁護の課題と展望／**三好明夫**, 3. 孤立・虐待という人間関係の危機—子どもの虐待防止の電話相談からみた育児の問題—／**平田佳子**, 4. 市民がつくる新しい「社会モデル」／**播磨靖夫**。＜座談会＞人間関係の再生を求めて／**西尾祐吾**, **西原由記子**, **石井布紀子**, **岡本栄一**。＜研究論文＞ソーシャルワークからみたケアマネジメント／**杉本敏夫**, セルフヘルプ・グループ（親の会）と専門職との望ましい関係／**中田智恵海**, イギリスにおけるコミュニティケア改革と民間非営利組織—契約方式の導入による組織運営のあり方をめぐって—／**宮城 孝**, 公的機関における家族療法グループ—スーパービジョンの制度化—ピア・グループ—スーパービジョンによる児童相談所専門職のエンパワーメント—／**横田恵子**, 組み込まれたサービスとしてのアドボカシー—民間社会福祉組織の独自性の確立をめざして—／**北村育子**, グループにおける援助者の役割と介入方法について—地域で回復と自立を目指す薬物依存者を援助した経験を基に—／**福島喜代子**。＜研究ノート＞地方自治体における障害者計画の策定課題—愛知県日市のヒアリング調査を通して—／**伊藤葉子**。＜この人に聞く＞地域福祉を築く／**阿部志郎**, **牧里毎治**。＜地域福祉の思想シリーズ⑦＞石井十次による地域福祉実践—その教育福祉実践と地域振興との連続的展開について—／**細井 勇**。＜書評＞三本松政之, **早瀬 昇**, **間哲朗**, **松澤賢治**。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／**明路咲子**。

○No.27……………（平成11年5月発行）

＜特集＞地域ケアにおける権利擁護システム 1. 介護保険における苦情申立てシステム／**国光登志子**, 2. 社会福祉サービスと情報公開／**宮崎昭夫**, 3. 社会福祉分野における「オンブズマン」活動の社会的役割—横浜市福祉調整委員会を中心として—／**松原康雄**, 4. 福祉サービスの評価と情報公開／**山口正一**, 5. 成年後見制度と権利擁護システム／**飯村史恵**。＜座談会＞地域福祉と権利擁護／**大谷 強**, **尾上浩二**, **森川明義**, **野村龍太郎**, **斉藤弥生**。＜研究論文＞障害者運動と地域福祉計画／**臼井正樹**, 地域福祉計画における公私関係のあり方に関する基礎的研究／**玉置好徳**, 英国における自治体福祉行政の役割転換—供給主体から条件整備主体へ—／**岡田忠克**, 「ボランティアマネジメント」をめぐる—考察—ボランティア受け入れ組織のための方法論構築へ向けて—／**妻鹿ふみ子**。＜研究ノート＞「事業型社協」論にみる社協の機能と方法に関する—考察—コミュニティ・ソーシャルワーク概論の適用とその優先性をめぐって—／**佐藤順子**, ソーシャルワーク調査における質的方法に関する考察—地域福祉研究への示唆を求めて—／**小野達也**。＜調査報告＞在宅高齢者の生活実態—青森市における面接調査の結果をもとに—／**土室 修**。＜論文邦訳＞イギリスにおける「1990年国民保健サービス及びコミュニティケア法」以後のケアマネジメントの動向／**ロバート・ピンカー**, **小田兼三 訳**。＜この人に聞く＞これからの地域福祉／**三浦文夫**, **野上文夫**。＜地域福祉の思想シリーズ⑧＞小

河滋次郎と日本生命済生会—「日本生命済生会70年史」編纂余録—／**矢野健治**。＜書評＞**平岡公一**, **辻 浩**, **渡辺武男**, **高沢武司**。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／**明路咲子**。

○No.28……………（平成12年5月発行）

＜特集＞地域福祉の新時代と社会福祉協議会 1. 介護保険体制と社会福祉協議会—個人事象対応社協から福祉のまちづくり型社協へ—／**沢田清方**, 2. 新しい社協経営の課題—中小企業としての経営—／**鈴木五郎**, 3. 介護保険に対応する社協—介護保険導入に向けての宝塚市社会福祉協議会の取り組み—／**佐藤寿一**, 4. 宇治市社協が探る新しい路／**岡野英一**, 5. 都道府県社協のあり方／**藤田博久**。＜座談会＞地域福祉の新時代と社会福祉協議会／**石川治江**, **勝部麗子**, **平井俊圭**, **松浦尊磨**, **森本佳樹**。＜研究ノート＞施設サービスと在宅サービス—高齢者を対象として—／**北村育子**, コミュニティ・インターベンションの混合アプローチの視点／**瓦井 昇**, 民生委員・児童委員活動における個別援助活動のあり方について—福祉票の返還と新しい実践を通じて—／**金井敏**。＜実践報告＞地域における福祉文化活動の実践—映画「どんぐりの家」上映活動の試み—／**服部伸一**。＜この人に聞く＞私と社会福祉学研究—「福祉世界」をめざして—／**岡田藤太郎**, **渡部武男**。＜地域福祉の思想シリーズ⑨＞**ジェーン・アダムス**と地域福祉—「居場所」を求める相互運動—／**木原活信**。＜書評＞**高橋紘士**, **加納光子**, **石黒 暢**。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／**明路咲子**。

○No.29……………（平成13年5月発行）

＜特集＞21世紀 地域福祉の課題と展望 1. 都市におけるコミュニティの再生／**三本松政之**, 2. 住環境と地域福祉／**高田 昇**, 3. 障害者の地域ケアにおける課題と展望—精神障害者領域の地域ケア改革の検討から—／**大島 巖**, 4. 子ども家庭と地域福祉／**山縣文治**, 5. 21世紀 地域福祉の課題と展望—NPOの新しい展開—／**早瀬 昇**。＜座談会＞21世紀地域福祉の課題と展望／**竹村安子**, **富田昌吾**, **堀内秀雄**, **松原洋介**, **上野谷加代子**。＜研究論文＞1. 社会福祉と責任概念—公的部門の責任再考—／**岡田忠克**, 2. 地域福祉計画策定における策定組織編成に関する試論／**新井利民**。＜研究ノート＞社会福祉施設におけるボランティアの受け入れ体制と対応—行う側（活動者）と受け入れる側（施設）との双方向的なあり方を求めて—／**倉田康路**。＜この人に聞く＞元社協マンの愛と情熱—理想の住民主体・利用者主体を求めて—／**渡部剛士**, **森本佳樹**。＜地域福祉の思想シリーズ⑩＞関一の都市社会政策—／**芝村篤樹**。＜書評＞**間 哲朗**, **高橋万由美**, **大谷 強**。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／**明路咲子**。

○No.30……………（平成14年5月発行）

＜特別寄稿＞**岡村先生**を偲んで 1. 岡村先生と地域福祉研究／**三浦文夫**, 2. 追悼 岡村重夫先生／**右田紀久恵**。＜対談＞**岡村先生**を偲ぶ会／**上野谷加代子**, **大橋謙策**, **白澤政和**, **高田真治**, **牧里毎治**。＜特集＞進化するボランティ

アー地域福祉における新しい位置-1. 場-主体の地域福祉論/岡本栄一, 2. 福祉分野におけるボランティア活動の国際比較試論-『海外の民間ボランティア活動に関する調査報告書』から見えるもの-/斉藤弥生, 3. 地域福祉のボランティア・市民活動-地域福祉が創発するエネルギーをめぐる-/諏訪 徹, 4. 住民が創造する地域福祉システム-茅野市地域福祉計画の策定から学ぶ-/原田正樹。〈座談会〉明日へつなぐ地域福祉研究30年の軌跡/岡本栄一, 高森敬久, 斉藤弥生, 牧里毎治, 森本佳樹, 野上文夫, 渡辺武男, 上野谷加代子。〈研究論文〉1. 福祉サービスの苦情解決ならびに運営適正化委員会の現状と課題-滋賀県における取組みを通じての考察-/奥村 昭, 2. あいりん地区における学校ソーシャルワーク機能についての一考察-あいりん学園嘱託員(ケースワーカー)の実践をもとに-/阪倉 恵, 3. 施設オンブズマンの活動の役割-機能と今後の課題-知的障害者更生施設「淀川暖気の苑」での活動を通じて-/松端克文, 4. 介護保険制度下の住民参加型団体の活動/安留孝子。〈実践報告〉地域福祉実践としての「情報提供」のあり方-堺市域における取り組みから-/金田喜弘。〈海外資料紹介〉ノルウェーの「痴呆ケアにおける権利制限と強制行為に関する実態調査」報告から/朝田千恵。〈書評〉川上富雄, 坂下達男, 柴田謙治, 渡辺武男。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/尾崎由美。

○No.31……………(平成15年5月発行)

〈特別寄稿〉ユニバーサルヒューマンライツと地域福祉-あたらしい福祉社会のパラダイムモデルを求めて-/桂良太郎〈特集〉新しい時代の地域福祉計画 1. 市町村地域福祉計画策定と社会福祉協議会の役割/齊藤貞夫, 2. 地域福祉推進と自治体行政の新たな役割/杉岡直人, 3. 地域福祉計画の目指すもの/牧里毎治, 4. 市町村合併と地域福祉-地方自治, まちづくり, 政治に関する視点から-/水谷利亮。〈座談会〉新しい時代の地域福祉計画/乾 光哉, 岸本和行, 廣瀬明彦, 古川洋子, 牧里毎治。〈研究論文〉1. ボランティアコーディネーション実践の妥当性-ボランティア活動の行為論的理解から-/地主明広, 2. 地域社会運営におけるNPOの役割と今後の可能性-千葉県内のNPO法人の代表者への聞き取り調査結果を中心に-/安留孝子, 3. AARP: アメリカのシニア世代を代表する巨大NPOのパワー/湯上千春, 4. スウェーデンのボランティア活動団体と福祉的活動/吉岡洋子。〈研究ノート〉自治体による被災被害者援護-永続する「暫定的」措置-/池谷好治, デンマークの高齢住民委員会-政策決定過程への当事者参画を考える-/福島容子。〈この人に聞く〉自治型地域福祉への途と展望/右田紀久恵, 野上文夫。〈地域福祉の思想シリーズ⑪〉糸賀一雄 人と思想-この子らを世の光に-/三浦 了。〈書評〉瓦井 昇, 岡崎仁史。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/尾崎由美。

○No.32……………(平成16年5月発行)

〈巻頭言〉森本佳樹。〈基調論文〉地域福祉型居住施設は地域福祉を推進するか-最近の高齢者福祉施設の動向から-小國英夫。〈特集〉地域福祉型居住施設の方向と課題 1. ユニットケアと当事者主権/池田 徹, 2.

実践から見えてきた「逆デイサービス」の意味するもの/池田昌弘, 3. 施設入所から地域生活へ移行の促進/大谷強, 4. 地域密着分散・小規模・多機能型施設ケアの一考察-サポートセンターと地域分散型サテライトケアを中心に-/中西 茂, 5. 支援費制度と施設/松端克文。〈座談会〉「地域福祉型居住施設の方向と課題」/上田晴男, 清水明彦, 惣万佳代子, 山田尋志, 森本佳樹。〈研究論文〉小地域におけるNPO法人による福祉コミュニティ形成-インナーシティにおける新しいコミュニティ実践モデルの可能性-/石川久仁子。〈実践報告〉セラピューティック・レクリエーションに基づく総合的プログラム計画の実践/マレー寛子。〈この人に聞く〉ボランティアは休みなき人間尊重の運動/岡本栄一, 上野谷加代子。〈地域福祉の思想シリーズ⑫〉ノーマライゼーションの父・バンクーミケルセン/河東田 博。〈書評〉栄 セツコ, 坂下達男, 松岡広路。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/尾崎由美。〈追悼〉渡辺武男先生を偲んで/野上文夫。

○No.33……………(平成17年5月発行)

〈巻頭言〉野上文夫。〈特集〉コミュニティワーカーの可能性/牧里毎治, 1. コミュニティソーシャルワークの機能と必要性/大橋謙策, 2. 英国のコミュニティワークの動向/所 めぐみ, 3. コミュニティワークを地域住民の力へ-コミュニティワークの発展とこれからの戦略-/原田正樹, 4. 地域福祉計画/地域福祉計画の中のコミュニティワーク人材/森本佳樹。〈座談会〉「地域福祉は分権型社会の創造に貢献できるのか」/佐藤貞良, 中尾晶美, 山下敏夫, 和田敏明, 野上文夫。〈研究論文〉1. 市町村地域福祉推進における都道府県行政のイニシアティブ/伊藤美樹, 平野隆之, 2. 社会福祉法の定める苦情解決制度はADRとして機能するか/齋藤 哲, 3. NPOと政府とのパートナーシップとは何か-イギリスの事例より/福岡靖子。〈研究ノート〉1. 韓国のコミュニティー・オーガニゼーションにおける限界性と福祉教育方法論/鄭 鍾祐, 2. 痴呆性高齢者のソーシャル・サポート・ネットワーク: 社会的行動に関連する生活の質の人間関係要因とその特徴/渡辺晴子。〈実践報告〉1. 短期入所の理想と現実-介護者支援サービスのジレンマ-/口村 淳, 2. 自治的コミュニティ形成の課題-住民組織・リーダー・活動拠点をめぐって-/布花原明子, 樋口真己, 岸川洋治。〈この人に聞く〉地域福祉の実践的研究を貫く-日本生命済生会、大阪ボランティア協会、大学/研究機関をつなぐ-/高森敬久, 上野谷加代子。〈地域福祉の思想シリーズ⑬〉オクダヴィア・ヒルのソーシャルワーク実践: 都市居住問題への取り組み/成清敦子。〈書評〉生田正幸, 石川久仁子, 高橋万由美, 安原佳子。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/尾崎由美。

○No.34……………(平成18年5月発行)

〈巻頭言〉牧里毎治。〈特集〉1. 地域福祉への学際的アプローチ/森本佳樹, 2. 少子高齢過疎地域における地域福祉システムの構築-和歌山県日高郡みなべ町のプロジェクト研究を通して-/足立 啓, 3. 地域福祉への実証的アプローチ/金子 勇, 4. 地域福祉研究への

政治経済学的アプローチ「退出」発言」ロイヤルティ」の概念を使って—/齊藤弥生, 5. 開発研究から見た地域福祉: コミュニティ開発論を中心に—/穂坂光彦, 6. 福祉コミュニティづくり/山下敏夫。〈座談会〉地域福祉への学際的アプローチ/阿部陽一郎・小林 茂・小山 剛・森 綾子・牧里毎治。〈研究論文〉1. 市民の日常的ネットワークと地域福祉実践の力動性に関する研究—京都市右京区における小地域活動拠点の意義と効果を中心に—/小國英夫, 2. ローカル・ガバナンスの確立・向上を目指す地域福祉実践に関する一考察—イギリスにおけるパブリッシュ・プラン策定の方策と実際から—/佐藤順子, 3. 福祉分野における規制緩和と地域福祉—構造改革特区の提案事項分析から—/吉岡洋子。〈実践報告〉地域における認知症高齢者グループホーム—入居者の地域生活と地域におけるグループホームの役割—/山口 宰, 越智雅美。〈この人に聞く〉保健医療福祉統合化への実証的研究—高齢者福祉—認知症、虐待、権利擁護の先駆的活動—/大國美智子, 野上文夫。〈地域福祉の思想シリーズ⑭〉ウィリアム・ベヴァリッジ『ポラントリー・アクション』と彼が目指した社会—/菱沼幹男。〈書評〉朝倉美江, 金田千賀子, 松端克文。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/神奈川県社会福祉協議会福祉資料室。

○No.35……………(平成19年5月発行)

〈巻頭言〉上野谷加代子。〈特集〉これからの自治体経営と地域福祉 1. 住民自治の推進における地域福祉計画の役割と課題—松江市地域福祉計画の実践事例から—/加川充浩, 2. 近隣ガバナンスへのコミュニティの参画と能力形成/永田祐, 3. 地域内分権と地域福祉のデザイン/原田晃樹, 4. 市町村合併と介護保険/松島貞治, 5. 市町村合併における社協統合の実情と課題/山本正幸。〈座談会〉これからの自治体経営と地域福祉/佐藤貞良・平井俊圭・松村由紀・水谷 綾・森本佳樹。〈研究論文〉1. 共同募金における資金供給パラダイムの転換/渡辺一城, 2. 自殺対策と地域福祉に関する研究—自殺対策の福祉教育(共有)を考える/渡邊洋一。〈調査報告〉福祉施設における苦情解決体制/張 允楨・黒田研二。〈この人に聞く〉底辺に向かう志—今、社会福祉研究者に必要なもの—/小倉襄二, 齊藤弥生。〈地域福祉の思想シリーズ⑮〉バーネット夫妻の思想—慈善事業の転換期における先見性と人格性/柴田謙治。〈書評〉太田貞司, 大山 博, 榊原美樹, 藤井博志, 松澤賢治。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/大阪府立大学人間社会学部図書室資料部。

○No.36……………(平成20年3月発行)

〈巻頭言〉齊藤弥生。〈特集〉地域福祉の視点から見るローカル・ガバナンス 1. 特集にあたって「地域福祉の視点から見るローカル・ガバナンス」/永田 祐, 2. 地域福祉の主流化とローカル・ガバナンス/武川正吾, 3. 地域福祉計画の策定とローカル・ガバナンス—地域住民の参加と協働から—/原田正樹, 4. 自家用有償運送運営協議会にみるローカル・ガバナンス—移動の課題を地域でどう支えるか/長谷川万由美, 5. 地域を基盤としたソーシャルワークの機能—地域包括支援センターにお

けるローカルガバナンスへの視角—/岩間伸之, 6. 大都市のガバナンスとエリア・マネジメント—地域ケアプラザの実践を通じて—/山本一郎。〈座談会〉地域包括ケアの現状と課題—地域包括支援センターが始まって1年—大東幹彦・寺本紀子・豊島 俊・山口 宰・齊藤弥生。〈研究論文〉1. スウェーデンにおける高齢者の家族介護者の現状/ビヨーン・アルビングクリスティーナ・シーワートソン ヤーオーロフ・スベンソン (監訳) 齊藤弥生 (訳) 久保恵理子, 2. 公民協働によるセーフティネット構築の可能性—大阪府社会福祉協議会社会貢献事業の事例を通して—/室田信一, 3. 事例調査からみた障害のある人の自立生活を支える「地域力」: 自助、互助、共助、公助とその関連/武田康晴・笠原千絵。〈研究ノート〉ボランティアコーディネーターの養成・研修プログラムに関する現状と課題—A県における養成講座の事例を通して—/守本友美。〈この人に聞く〉ヒューマンな研究者・教育者であり続けること—草の根・住民主体にこだわる地域福祉実践と理論研究を—/井岡 勉, 上野谷加代子。〈地域福祉の思想シリーズ⑯〉MG.ロスの思想と理論/山口 稔。〈書評〉石川久仁子, 野村裕美, 松端克文, 水谷詩帆。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/梶原秀晃。

○No.37……………(平成21年3月発行)

〈巻頭言〉牧里毎治。〈特集〉コミュニティ福祉の創造と地域自治 1. 「コミュニティ福祉とは? (総論)」/森本佳樹, 2. 「地区」を守る「限界集落」の福祉的取り組み/太田貞司, 3. 住民とまちづくりを支える専門職(コミュニティソーシャルワーカー)の役割—社協ワーカーの経験から—/勝部麗子, 4. 「公民館活動」という名の地域ガバナンス—松江市の地域福祉の事例から—/齊藤弥生, 5. 小地域福祉とその財源/澤井 勝, 6. 市町村合併における小地域の「自治」と地域福祉計画—三重県松阪市と宮崎県都城市の事例から—/永田 祐。〈座談会〉市民主体の地域福祉政策—実践の可能性を問う—土屋幸己・勝部麗子・平野隆之・上野谷加代子。〈研究ノート〉十勝圏域における精神科病床数減少の要因分析からみる地域生活移行への指標—帯広市・十勝圏域における保健年報の変化から—/酒本知美。〈この人に聞く〉地域福祉における実践的研究力を研ぎ続けて—日英の実践研究を通じて—/田端光美, 森本佳樹。〈地域福祉の思想シリーズ⑰〉パウロ・フレイレ 被抑圧者の教育学の真髓/松岡広路。〈書評〉佐藤貞良, 都築光一, 牧里毎治。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/大口達也。

○No.38……………(平成22年3月発行)

〈巻頭言〉永田祐。〈特集〉地産地消の地域福祉—様々な課題を克服する「ローカルな知」 1. 特集にあたって—地産地消の地域福祉—様々な課題を克服する「ローカルな知」/齊藤弥生, 2. 地域福祉と地域再生、自治体内分権/名和田是彦, 3. 北海道本別町の「福祉でまちづくり」/高橋正夫, 4. 過疎地域から考える地域福祉—生活の継続を可能にする地域福祉活動—/小松理佐子, 5. 地域再生—行政に頼らないむらおこし 鹿屋市 柳谷 (通称 やねだん) /豊重哲郎, 6. 地域の必要にこたえること—自治体と施設と住民たちの協働について/

安倍信一, 7. 「孤独死ゼロ作戦」から学ぶ 輝いて生きる暮らしの知恵/中沢卓実。〈座談会〉地域福祉を開花させる実践-都市というローカルから-/木村佳友 & エルモ・徳谷章子・平野智照・牧里毎治。〈特別寄稿〉なぎさの福祉コミュニティと地域社会関係論-入所型福祉施設の地域福祉論への復権-/岡本栄一。〈研究論文〉1. ソーシャルインクルージョンを基底とした地域ガバナンスに関する研究-スウェーデンの多文化共生地域の実践事例を通じて-/上野山裕士, 2. スウェーデンの認知症介護における家族介護者とその支援の現状-家族に「寄り添う」支援の在り方-/久保恵理子。〈研究ノート〉コミュニティ制度化と地域福祉の課題/佐藤順子。〈実践報告〉都道府県による地域福祉政策化の実践的研究-高知県の「社協ステップアップ研究会事業」を通じて/朴愈美・平野隆之。〈この人に聞く〉地域福祉実践と開拓・創造し続けて60年/今井鎮雄, 野上文夫。〈地域福祉の思想シリーズ⑱〉大阪府知事退官後の林市藏と大阪府方面委員制度-大阪府方面顧問林市藏の思想的基盤-/小笠原慶彰。〈書評〉井岡勉, 岩間伸之, 上地武昭, 原田正樹。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/大口達也。

○No.39……………(平成23年3月発行)

〈巻頭言〉野上文夫。〈特集〉生活圏における地域福祉の再構築-自治とケアをつなぐ- 1. 地域福祉に求められる新たな戦略-ケアと自治をつなぐ論理/平野隆之, 2. 地域包括ケアシステムの機能と地域包括支援センターの役割/井上信宏, 3. 日常生活圏における住民主体の地域ケアシステムづくり 宝塚市における「場」づくりの実践から/佐藤寿一, 4. 自治とケアをつなぐ 三重県名張市の地域内分権と地域福祉-地域包括ケアの取り組みから/永田 祐, 5. めだかふぁみりいと地域との連携/山下敏夫, 6. 地域に『自治』と『ケア』を取り戻す, 結びなおす, というこの意味~【いつでんどこでん】の地域移行後の取り組みに注目して~/岡田哲郎・八木田達博・森本佳樹。〈座談会〉自治とケア 社協は自治を担えるか/乾 光哉・西いく子・茂籠知美・永田 祐。〈研究論文〉1. 「ボランティア・市民活動」, 「地縁組織」, 「社会福祉協議会」の関係性の変遷に関する研究-『月刊福祉』で取り扱われたボランティア・市民活動事例から-/在町香月, 2. これからの地域福祉活動における民生委員・児童委員の新たな役割-ボランティア支援を中心に-/石井祐理子。〈研究ノート〉1. 地域福祉の領域と協働する公民館の役割の考察-公民館の今後のあり方調査をもとに~/岩佐恭子, 2. 社会福祉施設におけるボランティアコーディネーションの現状と課題/守本友美。〈実践報告〉京都市におけるホームヘルプ事業のパラダイム転換-遺族派遣婦制度(1955)から老人福祉員制度(1974)までを中心事例として-/中瀧 洋。〈この人に聞く〉地域社会の底にひそむ偏見・差別と戦う 福祉実践の科学化/忍 博次, 牧里毎治。〈地域福祉の思想シリーズ⑲〉アメリカCOC界を代表する「科学者」-ジャック・ロスマン/室田信一。〈書評〉小野達也, 金田喜弘, 川島ゆり子, 柴田謙治, 野口定久, 和田敏明。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/大口達也。

○No.40……………(平成24年3月発行)

〈巻頭言〉黒田研二。〈特集〉もうひとつの「開発」と地域福祉~東日本大震災が問うもの~ 1. 特集にあたって もうひとつの「開発」と地域福祉~東日本大震災が問うもの~/森本佳樹, 2. 復興後のコミュニティモデル-ポスト成長時代の社会構想へ/広井良典, 3. 復興における社会福祉協議会と自治体の役割/都築光一, 4. 水俣から福島へ~地域開発と補償をめぐる~/小野達也, 5. 市民の手によるもうひとつの「開発」-NPO北海道グリーンファンドの活動から-/小林ユミ。〈座談会〉東日本大震災-現場からの報告-/池田昌弘・井上利枝・後藤真一郎・小山 剛・森本佳樹。〈研究論文〉1. 公民館を拠点とする地域福祉実践の展開と福祉コミュニティの形成に関する研究/上野山裕士, 2. デンマークにおける「利用者委員会」の役割に関する研究-オーデンセ市の保育所と保護者委員会の事例からの考察-/佐藤桃子, 3. 福祉市場化における社会福祉法人の役割-韓国老人長期療養保健制度下の現状と課題を中心に-/羅 珉京。〈この人に聞く〉水俣病問題と向き合いつづけて/原田正純, 小野達也。〈地域福祉の思想シリーズ⑳〉ウェブ夫妻-国家責任としてのナショナルミニマム思想-/金子光一。〈『地域福祉研究』40号発行記念によせて〉 〈記念座談会〉地域福祉研究 過去・現在・未来/上野谷加代子・森本佳樹・永田 祐・黒田研二・牧里毎治。〈書評〉川本健太郎, 黒田研二, 室田信一, 八木橋慶一。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト/大口達也。

○公No.1(通算No.41)……………(平成25年3月発行)

〈巻頭言〉森本佳樹。〈特集〉生きる「場」と関係の創出~社会的包摂を可能とする地域福祉~ 1. 特集にあたって 生きる「場」と関係の創出~社会的包摂を可能とする地域福祉~/小野達也, 2. 脱ホームレス支援から組み立てる 新しい地域のセーフティネットの生成/水内俊雄, 3. 人は人に関わって、はじめて人となる~行き場と居場所のない人たちを地域で支えるために~/中村大蔵, 4. 地域における社会包摂の展開~豊中のコミュニティソーシャルワーカーの実践から~/勝部麗子, 5. 地域で創造する新しい暮らしや福祉のかたち/日置真世, 6. 被災地で求められている「場」と「関係」の再創出-陸前高田の活動を通して-/川井太加子, 7. 排除型社会と過剰包摂-寄り添い型支援事業の地域福祉の意味-/加納恵子, 8. 在住外国人と地域社会 新たな関係の創出と地域福祉の課題-浜松市におけるブラジル人等南米系外国人定住化20年を踏まえ-/佐藤順子。〈座談会〉生きる「場」と関係の創出~保健医療からのアプローチ~/向谷地生良・山下真実子・沖田裕子・井戸武實・黒田研二。〈研究論文〉1. 住民主体による見守り活動普及への促進要因に関する研究-富山県小矢部市A地区での事例から-/萩沢友一, 2. 専門職後見人による支援の社会的機能-社会福祉専門職による支援事例の分析-/税所真也, 3. 在宅で認知症高齢者を支える家族介護者のサービス利用と親密性の変容に関する研究-家族介護者の心理的ステップに焦点を当てて-/任 賢宰。〈研究ノート〉集落福祉の政策的推進に向けて-地域福

祉による中山間地支援－／平野隆之・藤井博志。＜この人に聞く＞福祉と環境をクロスオーバーさせて／炭谷茂，牧里每治。＜現場を訪ねる＞保健・医療・福祉の現場を訪ねる－出雲市－／渡辺晴子・佐瀬美恵子・黒田研二。＜書評＞武田丈，岩満賢次，永田祐，石川久仁子，渡邊洋一。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.2(通算No.42) …… (平成26年3月発行)
 ＜巻頭言＞斉藤弥生。＜特集＞エンパワメントアプローチとしての地域包括ケア～主体形成と協働の視点から～1. 「地域包括ケアシステム」とは何か／太田貞司，2. 権利擁護の推進と地域包括ケア－地域を基盤としたソーシャルワークとしての展開－／岩間伸之，3. 地域で尊厳のあるその人らしい生活を守るために－地域包括ケアシステム構築における地域ケア会議の活用－／土屋幸己，4. コミュニティソーシャルワーク機能による主体性を高める地域包括ケアの推進－堺市社会福祉協議会の地域福祉ねっとワーカー（CSW）の取り組みから－／所正文，5. 生活困窮者支援と地域福祉／滝脇 憲，6. 復興支援における生協活動－みやぎ生協の活動から－／小澤義春。＜座談会＞「主体形成と協働」の地域実践から学ぶ／清田啓子・早川郁子・松藤 聖一・小野達也。＜研究論文＞1. 身体障害者の外食における人的環境に関する研究／岩満賢次・秋山昌江・恒吉和徳，2. 「福祉依存」の内実とビクティム・プレイング（被害者非難）の予兆－社会貢献事業の障害女性相談事例実態から－／加納恵子，3. 地域愛着感尺度の開発－高年男性の地域活動参加要因を解明するために－／和 秀俊・三田泰雅・遠藤伸太郎，4. 高齢者虐待防止施策の韓日比較／水上 然・張 允楨・金 高閏，5. 大震災と地域福祉における危機管理の課題／森 明人，6. 障がい児支援における公私協働の戦略－A市障害児療育・教育研究会の取り組みから～／李 永喜。＜研究ノート＞2000年代の地域福祉研究－地域福祉の主流化と隘路－／小野達也。＜この人に聞く＞「コミュニティソーシャルワークと地域福祉の主体形成」実現に賭けた40年間－これからも現場をかける～／大橋謙策，上野谷加代子。＜現場を訪ねる＞保健・医療・福祉の現場を訪ねる－東近江市－／渡辺晴子・黒田研二・上野谷加代子。＜書評＞中島 修，金 蘭姫，野村裕美。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.3(通算No.43) …… (平成27年3月発行)
 ＜巻頭言＞小野達也。＜特集＞家族の変化と地域福祉～「互助」は単身化に対応できるのか～1. 「互助」を土台にした共生のシステムを地域ぐるみでつくる－滋賀における福祉実践からの一考察－／谷口郁美，2. 「単身化」「社会的孤立」時代における見守りと地域ケアシステムの推進方策／荻田藍子，3. 地域包括支援センターから「互助」を考える（集合住宅支援の実践から）／高橋健輔，4. 単身化社会とコレクティブハウジングの可能性～デンマークのコレクティブハウジングの経験から～／石黒 暢。＜座談会＞「生活困窮者自立支援の地域福祉をめぐって」／中島 修・西岡正次・福井浩司・山口浩次・牧里每治。＜研究論文＞1. 特別養護老人ホーム介護職員とのSense of Coherence (SOC) と仕事満足度の関係／廣

野正子・遠藤伸太郎・大石和男，2. 東日本大震災におけるグリーンサポートプログラムの果たす機能－参加児童と保護者の視点から－／大塚光太郎・嘉瀬貴祥・遠藤伸太郎・大石和男，3. コミュニティ制度化やそれを伴う自治体内分権の地区社協への影響とその要因－コミュニティ組織との「再編・一体化」または「併存」という異なる結果に着目して－／佐藤順子。＜この人に聞く＞住民参加・住民主体を実現する組織としての社会福祉協議会－兵庫県社協とともに全国へ発信してきたこと－／野上文夫，斉藤弥生。＜現場を訪ねる＞保健・医療・福祉の現場を訪ねる－尾道市－／渡辺晴子・黒田研二・木下幹朗。＜書評＞原田正樹・平野隆之・所 正文・金 蘭姫・加藤博史・市川一宏。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.4(通算No.44) …… (平成28年3月発行)
 ＜巻頭言＞「地域福祉研究」事務局。＜特集＞医療と福祉が進める地域づくり 1. 保健・医療・福祉が進める地域づくり／黒田研二，2. 社会サービス「共同生産」のパートナーとしての市民－南医療生協の取り組みを事例として／斉藤弥生，3. 多主体連携による地域づくり－医療福祉生協・地域購買生協・JA・社協の連携と協働－／須田敬一，4. 地域における医療との連携～マイクロとマクロを連動させた福祉実践の取り組みから～／藤田孝典，5. 家庭医からみた高齢者のための在宅ケア／辻 彼南雄，6. 分野を横断した協働実践を生み出す条件 滋賀の緑創造実践センターの取り組みから／谷口郁美・永田 祐。＜座談会＞「総合事業と生活支援サービス」／佐藤寿一・成瀬和子・本家裕子・山本繁樹・吉田昌司・永田 祐。＜研究論文＞1. 出征軍人児童保管所の創設とその背景－地域福祉としての保育の歴史的源流の1つとして－／中根 真，2. 社会福祉法人による「地域における公益的な活動」に向けた協働の成立要因－滋賀の縁（えにし）創造実践センターへの質的調査から－／南 友二郎。＜研究ノート＞地域包括ケアにむけた小地域福祉活動の一考察－ボランティア・マネジメントの枠組みから／山本香織。＜この人に聞く＞住民参加の「地域福祉」への道～社会福祉協議会の沿革とともに～／和田敏明，牧里每治。＜現場を訪ねる＞保健・医療・福祉の現場を訪ねる－名張市－／永田 祐・渡辺晴子・黒田研二・木下幹朗・山本香織。＜書評＞柴田 学・二木 立・朝倉美江・渋谷篤男・竹端 寛・小沼春日。＜文献・資料紹介＞地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.5(通算No.45) …… (平成29年3月発行)
 ＜巻頭言＞木下幹朗。＜特集＞地域福祉・地域医療は子どもに何ができるか 1. 子ども・子育て支援と地域福祉／山縣文治，2. 大阪の小児在宅医療に対する地域連携ネットワークの構築／船戸正久，3. 近代大阪における社会的養護－1920年前後の状況から学ぶこと／小笠原慶彰，4. 地域で子どもが育つ環境を考える ワーカーとしての視点からNPOを活かした実践／村井琢哉，5. 地域における子どもの貧困の可視化と支援策の構築／湯澤直美。＜座談会＞「地域に根ざした子育て・子育てを展望する」／西嶋知子・山野則子・赤木幹弘・上野谷加代子。＜研究論文＞高齢者へのケアに資する活動および

組織・団体の情報リストの開発－文献の定性的コーディングによる類型化をもとに－／大口達也、大賀政昭、森川美絵、松繁卓哉、玉置 洋、熊川寿郎。〈この人に聞く〉命に頭をたれる／潮谷義子、小野達也。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－宝塚市－／黒田研二・佐瀬美恵子・渡辺晴子・木下幹朗。〈書評〉山口 稔・松岡広路・山本美香・岡田哲郎・住居広士。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.6(通算No.46) …… (平成30年3月発行)

〈巻頭言〉野崎篤彦。〈日生病院 新病院について〉木下幹朗。〈特集〉地域共生社会の実現に向けての医療の可能性を探る 1. 地域共生社会・地域包括ケアと医療との関わり／二木 立, 2. 地域包括ケアシステム構築に対する地域の基幹病院の役割／馬淵英一郎, 3. 地域包括ケアの中での認知症医療の役割とは－制度の狭間の人への支援を考える－／奥村典子・藤本直規, 4. 生活困窮者、障害者支援における医療との連携～千葉県中核地域生活支援センターの実践から／朝比奈ミカ。〈座談会〉「我が事・丸ごと」の可能性を探る／笹井 肇・谷口郁美・中 恵美・永田 祐。〈研究論文〉1. 特別養護老人ホームの公益的取組みにおける「協働」の媒介構造－自治会との生活支援サービス構築のアクションリサーチ－／島崎 剛, 2. 東京都区社協における全職員参加型地区担当制の試み－地域福祉推進における市町村社協の事務局体制の再検討に向けて－／堀 崇樹・浦田 愛・諏訪 徹。〈研究ノート〉子ども食堂の持つプラットフォームとしての可能性－滋賀県淡海子ども食堂の実践を手がかりに／佐藤桃子・林 実央・谷口郁美。〈この人に聞く〉共生型は面白い／惣万佳代子、小野達也。〈地域福祉の思想シリーズ②〉上田官治と地域福祉概念の形成－その生涯と福祉風土への思い－／永岡正巳。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－茨木市－／渡辺晴子・黒田研二・牧里每治・木下幹朗。〈書評〉大井智香子・山口 稔・武田 丈・市川享子・所めぐみ・石川久仁子。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。〈追悼〉森本佳樹先生を偲んで／永田 祐。

○公No.7(通算No.47) …… (2019年3月発行)

〈巻頭言〉大橋謙策。〈特集〉「孤立と排除」に立ち向かう社会貢献活動 1. 社会貢献は排除や孤独・孤立に立ち向かえるのか／小野達也, 2. こども食堂の過去・現在・未来／湯浅 誠, 3. 済生会の社会的排除・孤立問題への挑戦～ソーシャルインクルージョンの具現化を目指して～／炭谷 茂・篠原栄二, 4. 地域社会とともに支える社会的養護の子どもの自立 滋賀県における協働のプロセスと企業の役割／佐藤桃子・永田 祐, 5. 生活協同組合の子育て支援活動と「子ども食堂」の意義と効果／近本聡子, 6. 四国における社会福祉法人による地域における公益的な取組の現状と課題～“ふろしき型”地域福祉を実践する地域プラットフォームの構築を目指して～／高杉公人。〈座談会〉民生委員・児童委員を考える～方面委員制度100周年～／徳谷章子・小笠原慶彰・井手之上 優・白國哲司・上野谷加代子。〈研究論文〉1.

小河滋次郎と「児童保護本位」の保育事業－予防的社会的構想の第一段階として－／中根 真, 2. 市場ルールに似た公的配食サービス事業の現状と課題に関する一考察－名古屋市を事例として－／松井順子。〈この人に聞く〉足元を掘れば大海に至る／播磨靖夫、小野達也・石川久仁子。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－明石市－／黒田研二・渡辺晴子・木下幹朗・上野谷加代子。〈書評〉川島ゆり子・榎原美樹・木下幹朗・仁科伸子・加山 弾・黒田研二。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.8(通算No.48) …… (2020年3月発行)

〈巻頭言〉武川正吾。〈特集〉多文化共生時代の地域福祉 1. 多文化共生時代の地域福祉の課題と展望／朝倉美江, 2. 技能実習「介護」／安里和晃, 3. メゾ・レベルにおいて多様性に対応できるソーシャルワーク 反差別的な地域実践に向けた文化的な力量／ヴィラグ ヴィクトル, 4. 社会福祉法人における外国人介護人材の受入の課題と展望～社会福祉法人 晋栄福祉会における事例から～／濱田和則, 5. 外国人介護労働者の受け入れ環境整備について／関川芳孝。〈座談会〉多文化共生時代の地域福祉／葛西美紗・マーサ メンセンディック・李 広飛・牧里每治。〈研究論文〉市民後見人の意義の役割を考える－後見人の類型による活動実態の比較から－／松下啓子。〈実践報告〉障害者の意思決定支援に関する取組み－藤沢市障がい者総合支援協議会における実践から－／鈴木 隆。〈調査報告〉知的障害者グループホームの地域交流に関する研究－その意義と課題－／小田村悠希。〈この人に聞く〉山崎美貴子の魂（こころ）～ソーシャルワーク専門職として、教育者、研究者、政策の創り手、そして共感と憐れみあふれる市民として～／山崎美貴子、上野谷加代子。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－熊本市－／小野達也・渡辺晴子・黒田研二・木下幹朗。〈書評〉金子 努・川島ゆり子・木下幹朗・藤井博志・宮城 孝。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.9(通算No.49) …… (2021年3月発行)

〈巻頭言〉牧里每治。〈特集〉地域共生社会における参加支援の可能性を探る 1. 地域共生社会における参加支援 政策としての参加支援の可能性を探る／永田 祐, 2. つながるといふ支援－伴走型支援の意味／奥田知志, 3. 日本の障がい者のアートと社会参加の取組み：一般水準を“超える”支援／今中博之, 4. 児童養護施設等経験者の高校卒業後の就学支援－学生支援ハウスようこそその取り組みから－／湯澤直美, 5. 農作業を活用した就労困難者の就労支援／小島希世子, 6. 中山間地域における高齢者の地域活動への参加を軸とした孤立・介護予防の実践～地域資源を活かす、つなげることを意識した地区独自の個別プランの取り組み～／中村哲也。〈座談会〉新型コロナウイルス感染症に保健・福祉・医療はどう対応したか－大阪での事例－／猪俣健一・古川英宏・永井崇之・高鳥毛敏雄・黒田研二。〈研究論文〉1. 住民活動における自己決定の支援に関する考察－主観的対等感に着目して－／鈴木美貴, 2. 中山間地域集落における高

高齢者のパーソナル・ネットワークの構造的特徴と持続性に関する考察／野原康弘・中村哲也・佐藤栄治, 3. 江戸時代における認知症高齢者の実態と周囲の人々の対応／樋原裕二, 4. 居住に困難を抱える単身高齢者の居住支援におけるコミュニティソーシャルワークの機能に関する研究－居住支援担当者に対するインタビュー調査に基づいて－／洪心璐。〈研究ノート〉社会福祉法人に求められる地域貢献－インタビュー調査からの考察－／妻鹿ふみ子。〈この人に聞く〉雇用と社会保障からみた女性の就労と家族の変容－介護保険制度20年が意味するもの／樋口恵子, 齊藤弥生。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－佐賀市－／黒田研二・渡辺晴子・佐瀬美恵子・南里真美。〈書評〉栄セツコ・太田貞司・水上然・川島ゆり子・永田祐・木下幹朗。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.10(通算No.50) …… (2022年3月発行)

〈巻頭言〉齊藤弥生。〈特集〉コロナ禍における地域福祉－地域共生社会を問う 1. 生活困窮者自立支援制度と地域福祉－コロナ前の歩みとコロナ禍の実践からみえてきたもの－／鍋木奈津子, 2. コロナ特例貸付の評価と今後／谷口郁美, 3. コロナ禍における地域福祉実践－豊中市社会福祉協議会の現場から－／勝部麗子, 4. 協同労働と労働者協同組合法制定が切り拓く、市民主体の新しい社会づくりの可能性／田中羊子, 5. コロナ差別・社会的排除に抗う福祉教育／原田正樹。〈誌上シンポジウム〉パンデミック下の地域福祉実践の姿－つながりを求めて、工夫を形に／高寺壽・長谷部治・田淵章大・上野谷加代子。〈研究論文〉1. 主任介護支援専門員の地域における職種内活動のプロセス－居宅介護支援事業所の管理者へのインタビュー調査から－／三橋優介, 2. 医療福祉生活協同組合のコ・プロダクション研究に関する文献検討－コ・プロダクション概念およびその実践の分析を通して－／小山宰, 3. 地域福祉活動におけるオンライン実施の特徴－子どもを対象とした居場所活動を事例に－／前田佳宏。〈研究ノート〉1. コミュニティ・レジリエンスと地域福祉－レジリエンスがもたらす生態、資源、資本を基盤にした地域福祉に向けて－／秋山薊二, 2. 地域住民の地域福祉活動に対する意識の変化－地域滞在型実習の受け入れの経験から－／中尾竜二・仲井達哉・岡崎利治・李永喜。〈地域福祉研究50号発行記念に寄せて〉井岡勉, 大橋謙策, 潮谷義子, 炭谷茂, 山崎美貴子, 和田敏明。〈書評〉岡野聡子・嵯峨嘉子・黒田研二・松端克文・宮崎康史・石島健太郎。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.11(通算No.51) …… (2023年3月発行)

〈巻頭言〉小野達也。〈特集〉地域福祉におけるサードセクターの役割と可能性 1. 重層的支援体制整備事業とサードセクター／宮本太郎, 2. 日本の福祉医療供給体にもみる組織ガバナンスと「コ・プロダクション」－新型コロナウイルス感染拡大期の経験から／ヴィクトール・ベストフ & 齊藤弥生, 3. 福祉トライアングルモデルから、コ・プロダクションへ－ベストフ論文の解題として／齊藤弥生, 4. 居場所の政策論〈試論〉～こども食堂

を切り口に考える～／湯浅誠, 5. 社会福祉法人の「地域における公益的な取り組み」の実践－社会福祉法人が求められていることは～／湯川智美, 6. 北芝における重層的な地域活動～出会い・つながり・元気～／埋橋伸夫。〈座談会〉希望を重ねる－重層的支援体制整備事業と多様な主体との協働－／安藤亨・猪俣健一・國信綾希・矢澤秀樹・永田祐。〈研究論文〉1. 食事サービス活動における生活支援の困りごとへの対応プロセスの研究／呉羽かおる, 2. 高齢期におけるボランティア活動への参加に関連する要因－計画的行動理論の適用－／西村昌記・和秀俊, 3. 介護職員の良い人間関係に関連する要因の抽出－地域での安定的職業継続に向けた質的検討－／廣野正子・矢野康介・遠藤伸太郎・大石和男, 4. 社会福祉協議会における住民の主体性を高める「場づくり」実践に関する研究－九州の市町村社会福祉協議会職員への調査から～／池本賢一。〈研究ノート〉社会福祉協議会による身元保証等高齢者サポート事業の意義と課題－事業担当者へのインタビュー調査の分析から－／山崎禎広。〈この人に聞く〉セーフティネットを編みなおす－『生活保護解体論』が意味するもの／岩田正美, 武川正吾・齊藤弥生。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－久留米市－／黒田研二・渡辺晴子・南里真美。〈書評〉平野隆之・早瀬昇・黒田研二・宮城孝・小野達也・橋川健祐。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。

○公No.12(通算No.52) …… (2024年3月発行)

〈巻頭言〉永田祐。〈特集〉地域福祉における意思決定支援 1. 意思決定支援の法的考察とケイパビリティ・アプローチ／秋元美世, 2. 意思決定支援と増進型地域福祉によるパラダイム転換へ／小野達也, 3. 伴走型支援による意思決定の対話的構築－NPO法人抱樸の「子ども・家族まるごと支援」を事例として／稲月正, 4. 重症心身障害の人の主体の立ち上がりが地域共生社会を実現する－西宮市社会福祉協議会・青葉園の人たちの活動展開から－／清水明彦, 5. 判断能力が不十分な人への意思決定支援と市民後見人制度 地域福祉との接点からその意義と課題を考える／鶴浦直子, 6. 意思決定支援に基づいた総合的な権利擁護支援策の展開 豊田市における地域生活意思決定支援プロジェクトを事例として／永田祐。〈座談会〉ポストコロナのソーシャルワーカー－「これからの」ソーシャルワークとは／守屋紀雄・西田和人・竹口順子・上野谷加代子・齊藤弥生。〈研究論文〉1. 福岡市の都市地域における見守り活動の担い手確保の方法－8地区を事例として－／萩沢友一, 2. 社会福祉法人が地域貢献に着手するトリガーについての検討－社会福祉法人へのインタビュー調査から～／岩本裕子, 3. 軽度者の権利保障に向けた住民主体の支援・活動の役割と課題－A市の地域支援事業の取り組みから～／藤島法仁。〈この人に聞く〉里親・養子縁組による養育支援を求めて／岩崎美枝子, 牧里毎治。〈現場を訪ねる〉保健・医療・福祉の現場を訪ねる－豊田市－〈書評〉神部智司・松端克文・佐藤桃子・所正文。〈文献・資料紹介〉地域福祉関係文献リスト／大口達也。